

但馬

定住自立圏の形成に関する協定調印式



平成 24 年7月3日

豊岡市・養父市・朝来市・香美町
(新温泉町)

但馬定住自立圏の形成に関する調印式

- 1 日 時 平成 24 年 7 月 3 日 (火) 午後 1 時 30 分～ 2 時
- 2 場 所 豊岡市立日高健康福祉センター 1 階 会議室
(豊岡市日高町柵布 891 番地の 2)
- 3 主催者 豊岡市、養父市、朝来市、香美町
- 4 出席者

区 分	役 職	氏 名	備考
主催者	豊岡市長	中貝 宗治	
	養父市長	広瀬 栄	
	朝来市長	多次 勝昭	
	香美町長	長瀬 幸夫	
オブザーバー	新温泉町長	岡本 英樹 様	
来 賓	但馬県民局長	石井 孝一 様	
	市町振興課長	東元 良宏 様	
	豊岡市議会議長	森田 健治 様	
	養父市議会議長	北尾 行雄 様	
	朝来市議会議長	中島 利信 様	
	香美町議会議長	吉田 範明 様	

- 5 次 第
 - (1) 開 会 (13:30)
 - (2) 定住自立圏構想における経過報告・協定の概要説明
 - (3) 協定書署名
 - (4) 協定書披露・記念撮影
 - (5) 主催者あいさつ
 - (6) オブザーバーあいさつ
 - (7) 来賓あいさつ
 - (8) 来賓紹介
 - (9) 閉 会 (14:00)

経過報告

年度	年 月	内 容
2 1	5 月 21 日	豊岡市を中心市とし、周辺市町と検討を進める。
	7 月 30 日	豊岡市長から産科の再編を前提に定住自立圏構想を具体的に検討するよう指示。
	10 月 16 日	但馬 3 市 2 町で勉強会を実施。
2 2	6 月 1 日	但馬自治会で、定住自立圏構想への取組みを提案。
	11 月 29 日 ～30 日	視察研修（宮崎県延岡市・日向市） ※広域事務組合事業の連携。二重圏域。
	2 月 23 日	市町長会。3 市 2 町長が定住自立圏構想に取り組むことに合意。
	3 月 24 日	豊岡市が中心市宣言を行う。
2 3	4 月～	各市町担当課長会議
	6 月 1 日	西脇市視察（3 市 2 町担当課長、担当者）
	6 月議会	豊岡市で「議会の議決に付すべき事件に関する条例」が可決。
		養父市で「議会基本条例」に議会の議決すべき事件として追加することが可決。
	6 月 29 日	市町長会。定住自立圏構想の推進について意見交換。
	7 月 25 日	市町長、議長意見交換。
	9 月 16 日	（鳥取市が新温泉町を新たに加えた中心市宣言を行う。）
	9 月議会	新温泉町で「議会の議決すべき事件に関する条例」が可決。
	2 月 28 日	市町長会。6 月議会に向けて、形成方針の策定及び連携可能な市町との協定締結について議案を調整することが決定。
3 月議会	朝来市で「議会の議決に付すべき事件等に関する条例」が可決。	
2 4	4 月～	各市町担当課長会議
	5 月 17 日	市町長会。共通分野で協定項目を調整する。新温泉町は今回見送る。
	5 月	各市町議会委員会、会派へ説明。
	6 月議会	香美町で「議会の議決に付すべき事件に関する条例」が可決。
		豊岡市、養父市、朝来市及び香美町で協定の締結議案が可決。
		豊岡市で形成方針の策定議案が可決。
7 月 3 日	調印式。但馬定住自立圏の形成。	

定住自立圏構想に係る連携事業（但馬）

I 連携する取組み

生活機能の強化

※新温泉町は今後想定される連携項目を記載。

施策分野	連携施策	事業	豊	養	朝	香	新
1 医療	(1) 医療体制の確保	医師、看護師等の確保	○	—	○	—	
		啓発、医療情報の提供	○	—	○	—	
		医師修学資金貸与事業	○	—	○	—	—
	(2) 周産期医療体制及びネットワークの整備	周産期医療センターの整備	○	○	○	○	—
		周産期医療ネットワークの構築（妊婦健診を含む）	○	○	○	○	—
	(3) 救急医療体制の充実	ドクターカー運行事業	○	○	○	○	○
小児救急電話相談の開設		○	○	○	○	○	
2 産業振興	(1) 観光の振興	山陰海岸ジオパーク推進事業	○	—	—	○	○
	(2) 農作物被害防止対策等の推進	有害鳥獣捕獲の支援及び被害防止の情報交換	○	○	—	—	—
3 環境	(1) 循環型社会の構築	ごみ処理施設整備・運営	○	—	—	○	○
4 防災	(1) 防災力の向上	大規模災害発生時における応援体制の強化	○	○	○	○	○

結びつきやネットワークの強化

施策分野	連携施策	事業	豊	養	朝	香	新
1 地域公共交通	(1) 但馬空港の利用促進	但馬空港利用促進、東京直行便の就航に向けた取組強化	○	○	○	○	○
	(2) 地域公共交通の利用促進	広域的な移動手段確保のための鉄道やバスの利用促進	○	○	○	○	○
2 圏域内外の住民との交流・移住促進	(1) 独身男女の出会いの機会の提供	出会いの機会の提供の連携	○	○	○	○	○

圏域マネジメント能力の強化

施策分野	連携施策	事業	豊	養	朝	香	新
1 人材の育成	(1) 圏域の職員育成	職員研修事業 (但馬広域職員研修の充実)	○	○	○	○	○

定住自立圏構想に係る連携事業（豊岡）

I 生活機能の強化

1 医療	(1)医療環境の充実	開業医による公立豊岡病院への診療応援、市立診療所の充実、休日急病診療所の利用促進
2 福祉	(2)健康づくりの推進	歩いて暮らすまちづくり条例に基づく事業推進、健康増進施設と地域内の既存施設との連携、総合健康ゾーン診療所運営事業
	(1)安心して暮らせる地域社会の構築	災害時要援護者登録制度に基づく取組強化、サービス提供事業者とのネットワークの整備
	(2)高齢者福祉の充実	見守りネットワークの構築、施設への措置
	(3)障害者福祉の充実	障害者虐待防止センターの設置、身体障害者等相談員の設置
3 教育	(1)教育環境の充実	「学校給食施設のあり方計画」に基づく施設の再編
	(2)生涯学習の推進	地区公民館未整備地区の解消、公民館活動やコミュニティ活動の促進
		図書館と各分館との連携、読み聞かせなどの図書サービスの充実
(3)子育て環境の充実	子育てセンターの運営、認定こども園の整備	
4 産業振興	(1)経済全体の活性化や持続性の確保	経済成長戦略の推進
5 観光	(1)観光の振興	周遊ルートの形成、観光資源の整備・充実 参加体験型・滞在型観光の推進
6 環境	(1)環境保全への取組	コウノトリ生息地保全をはじめ、自然環境の保存・再生・創造などへの取組
7 防災・消防	(1)防災力・減災力の向上	自主防災組織の育成、防災の資機材・津波避難経路等の整備支援、地理情報システム（GIS）の活用
	(2)消防力の強化	消防救急デジタル無線設備の整備、消防ポンプ自動車、高規格救急自動車等の定期的な更新
	(エ)本庁と支所の役割分担、連携強化	庁舎の整備、本庁と支所の連携強化

II 結びつきやネットワークの強化

1 地域公共交通の確保	(1)バス交通の充実と利用促進	市営バス「イナカー」、市街地循環型バス「コバス」、地域主体の公共交通「チクタク」の運行、利用促進
2 道路網の整備	(1)道路環境の整備	道路防災対策工事、橋梁の耐震化、道路改良、幹線市道や通学路の除雪体制の強化
3 交流・移住促進	(1)定住促進	空き家バンク制度、空き家改修費助成制度の推進、高校生通学バス定期券の購入補助

III 圏域マネジメント能力の強化

1 人材育成	(1)職員の育成	自主研修、派遣研修
		防災研修、防災訓練等

今後のスケジュール

【平成24年度】

日程	内容	備考
7月	担当課長会議	
	共生ビジョン懇談会の設置 (総務省・県協議)	
	第1回 共生ビジョン懇談会	
8月	担当課長会議	
	第2回 共生ビジョン懇談会	
9月	担当課長会議	
	(総務省・県協議)	
	第3回 共生ビジョン懇談会	
	関係市町協議	
	共生ビジョン策定	計画期間：24年度～28年度

【計画期間(5年間)のスケジュール】

時期	24年度			25年度			26年度			27年度			28年度		
	6月	9月 まで	10月	議会 月	9月 まで	10月									
豊岡市	方針	ビジョン策定	特別交付税の算定	方針変更	ビジョン変更	特別交付税の算定									
養父市	協定			協定変更			協定変更			協定変更			協定変更		
朝来市															
香美町															
新温泉町	協定に向けて調整中。														